

### 11 月 30 日提出ファイルに関する事項

【Q1】設定管理は 1 名のみなのですか？県として複数名できるのですか？

⇒導入時には県の事情もあると思いますので、複数名の申請は可能です。ただし、全権限を持つ方については多くの個人情報を得ることができ、様々な操作ができますので県として責任をもって管理できる方をご指定ください。

【Q2】設定管理者の変更は後から可能ですか？

⇒「設定管理者」権限を持つ方は変更可能です(団体責任者の追加／権限変更／解除)。今年度から来年度にかけてはデータ移行などの作業が入るため、いつでも変更できるようになるのは新しい登録システムにより登録の始まる 2025 年 3 月 10 日からになります。

【Q3】チーム構成員管理者、大会管理者、審判管理者、指導者管理者のすべてを同じ人が兼ねることができるのですか？

⇒兼ねることができます。

【Q4】チーム構成員管理者、大会管理者、審判管理者、指導者管理者はそれぞれ複数の人を登録できますか？

⇒それぞれ複数人の登録ができますし、管理者の兼任もできます。具体的な例については大会管理と審判管理のそれぞれの状況にて下記お答えします。

<大会責任者の例>

高校総体西部地区大会(体操競技男女)大会責任者1

高校総体東部地区大会(体操競技男女)大会責任者2

高校総体西部地区大会(新体操男女)大会責任者3

高校総体東部地区大会(新体操男子)大会責任者4

高校総体東部地区大会(新体操女子)大会責任者5

県選手権大会(トランポリン競技)大会責任者6

高校総体県大会(体操競技)大会責任者1

高校総体県大会(新体操男女)大会責任者3

県選手権大会(体操競技)大会責任者2

県ジュニア選手権大会(新体操女子個人)大会責任者7

県ジュニア選手権大会・中学校総合体育大会(体操競技)大会責任者1

県中学校総合体育大会(新体操)大会責任者3

⇒オンライン説明会では解説しませんでした、「大会管理者」とは別に、大会ごとに責任者を設定する「大会責任者設定」という機能がありますので、大会単位での権限設定が可能です。こ

の「大会責任者」は「設定管理者／チーム・構成員管理者／大会管理者」が権限付与します。なお、「大会責任者」の場合、一部機能の制限(例:料金設定の変更など)がありますが、基本的には大会管理者と同じ操作が可能です。いずれにしても、11月30日までに提出いただく個人IDと権限はあくまでも「設定管理者」「チーム・構成員管理」「大会管理者」になります。「大会責任者」についてはこの権限を付与されていなくても個人IDをお持ちの方は後から指名できますので、「大会責任者」に該当する方の個人IDの提出は不要です(「大会責任者」は「大会管理者」である必要はありません)。

<審判管理者の例>

体操競技男子	審判管理者1
体操競技女子	審判管理者2
新体操男子	審判管理者3
新体操女子	審判管理者4
トランポリン	審判管理者5

⇒審判管理者は大きな枠での権限となりますので、体操競技男子、体操競技女子等で分けて設定することはできません。「審判管理者」権限を付与された方は、すべての競技の審判員の管理が可能となります。したがって、体操競技や新体操など種別でご担当する方が決まっている場合は11月30日までに提出いただく書類には、担当者全員の個人IDを記入してください。もちろんこれらは3月10日以降、各都道府県で変更、追加、削除が可能となります。

【Q5】登録業務のみ携わっています。その場合も、8または9から始まる個人の番号が必要ですか？

⇒必要です。該当する方は、本件に関するご質問窓口にご相談ください。

<https://forms.office.com/r/30dFMQMTrQ?origin=lprLink>

案件を確認し、問題がなければ登録する加入コードをお伝えし、新規登録にて個人IDを取得していただきます。

【Q6】体操競技、新体操、トランポリンの3つに審判員管理者を置きたい場合、報告書データに、どのように記載すればいいでしょうか？

⇒審判員管理者として3名それぞれ記載をお願いします。審判員管理の箱の中ですべての種別の扱いとなります。

【Q7】11月30日段階で申請した人の変更はいつからできるのか？

⇒2025年度申請の開始となる3月10日になります。

【Q8】ファイルの提出先を教えてください。

<https://forms.gle/RunvNpmjPQ6ov1d89>

## その他の内容に関する事項

【Q9】県外で審判 3 種を取得して違う県で 2 種を取得する場合の確認は共有できるのでしょうか？

⇒加盟団体(都道府県協会・連盟)は自身に所属する配下の有資格者に関してのみ詳細情報(住所や連絡先情報等)を確認可能です。ただし、基本情報(メンバーID、氏名、保有資格等)については、検索して確認可能です。そのため県外で審判 3 種を取得・登録した審判員の基本情報のみ確認可能です。県外審判員の詳細情報の共有も必要ということであれば、登録先都道府県から個別に情報共有を受けるか、上位団体である JGA より情報共有を受けるかのいずれかでの運用となります。

なお、審判 2 種認定講習会については、申込制限で都道府県を限定している場合を除き、審判 3 種であればどこの都道府県で登録していたとしても特に制限なく申込が可能となります。

例:東京都で審判 3 種を登録→神奈川県開催の審判 2 種養成講習会へ申し込み可(申込後は神奈川県担当者が、申込者の詳細情報を確認可能)

【Q10】チーム・構成員の管理者については、現状では各団体(チーム)の監督や指導者が選手等の登録を行っていると思いますが、各チームの監督や指導者を、管理者登録するという理解でよろしいでしょうか？

⇒これまで通り、所属団体(チーム)の監督や指導者が選手等の登録を行うことが原則となります。県の担当者はその申請を確認し、正しく登録ができているのか確認します。

【Q11】公認コーチの取得者は同じように把握できるのでしょうか？

⇒現在の計画では JSPO に登録している情報を年 2 回の更新に合わせて、日本協会事務局の方でその情報をダウンロードし、新しい登録システムに反映します。そのため、公認コーチ取得者も県で把握できるようになります。

【Q12】実際にクラブの担当者が選手や指導者を登録するときは、2025年度からは、選手は「選手」、指導者は「選手以外」という名称になるのでしょうか？選手であり指導者の場合は？

⇒選手は所属団体(チーム)が最大 2 つと制限がかかります。選手以外に所属数の制限はありません。そのため、選手および指導者の場合は「選手」で登録することになります。また指導者の名称が「選手以外」となるのではなく、「選手か選手でないか」そして「指導者資格を持っているかないか」の2つの条件で立場が明確化されます。選手でも指導者資格を取得する人も今後は出てくることとなります。

【Q13】現在 JGA コーチ(トランポリン)と JSPO コーチ3(トランポリン)を所持しています。管理者向け案内では「JSPO システムで登録したコーチ資格者は JGA 登録システムへの指導者資格登録は必要ありません」と記載されています。JSPO コーチ3が JGA コーチの上位資格と

して定義されているため、JGA コーチの登録自体が不要となり、登録料の支払いも不要という理解で良いでしょうか？

⇒JSPO コーチ3(トランポリン)資格を持たれている方はJGAトランポリン競技コーチの登録料の支払い不要となります。すでにご案内しておりますが、

<https://www.jpn-gym.or.jp/notice/40450/>

2025 年度より、JGA の登録料も回収することとなりました。移行期間のため、すでに JSPO 資格を所有されている方については追加で JGA 分の登録料を回収することはありません。なお、JSPO への登録を完了しますと自動的ではありませんが、年 2 回の JSPO データ更新時に、JSPO データを JGA 事務局で情報収集し、新しい JGA-Web システムにデータをアップロードする計画です。ただし、JGA-Web の個人 ID と JSPO 資格の照合ができていない場合、初回のみ、登録作業が加わる可能性があります(検討中)。